令和5年度 南西地域部会活動計画





社会福祉法人浦安荘 支援センターコンドル 主任相談支援専門員 前田 茂男

令和5年度 部会組織運営について

- ① コア会議 ・・・相談支援機能強化事業所等 4名ひらた地域活動支援センター ・わかくさ学園いちご岡山南障がい者相談支援センター・支援センターコンドル
 - 〇開催:2回+α/年 部会の年度計画に関する協議
- ② 運営会議・・・相談支援機能強化事業所等 8名
 - 〇開催:1回/月(第2金曜日) *7月以降の開催頻度は検討 部会メニュー内容及び運営方法に関する検討
 - ・地域課題の抽出シートの見直し
 - 研修会の企画
 - ・事業所レビュー・ケースレビュー及びGSVの振り返り方法に関する工夫



南西地域部会の開催頻度と事業所数

〇毎月(第2・第4金曜日) *24回/年

〇参加事業所

岡山市障害者基幹相談支援センター南西エリア相談支援事業所等 19ヶ所

(北・中区事業所3カ所含む)

早島地区

玉野地区

2ヶ所

1ヶ所

計23事業所

〇場所:西ふれあいセンター

社会情勢に応じ開催場所の変更やオンライン開催を継続します。

部会活動の目指すもの

連携

- ・サービス管理責任者との定期的活動
- ・情報共有、サービスの質向上

地域移行

- 地域移行支援の推進
- 多職種連携、当事者活動

緊急対応

- ・定例的な活動の般化
- ・事例の積み上げ、対応の流れ

南西地域部会(土台となる活動)



【事業所レビュー・ケースレビュー・GSV・協議会報告】

令和5年度活動内容(3つの土台)

- ① 事業所レビュー・ケースレビューからの地域課題の抽出 ・・・第2金曜日 相談支援業務の振り返りや、その他必要な情報や知識をタイムリーに共有。地域課題の抽出 として「問題」と「課題」の違いを意識した解決プロセス(問題認識・現状分析・課題の明 確化等)の定着。また共有した事例を基にストレングスモデルのグループスーパービジョンに繋げる。
- ② 人材育成・質の向上のためのグループスーパービジョンの充実・・・第4金曜日 現任者研修のストレングスモデルにおけるGSVスタイルを活用。相談支援専門員として何 が大事なのか学びを深め、定期的実施による質の向上、地域づくりに繋げる。
- ③ 事業所支援活動及びミニ研修会の実施

アウトリーチによる相談支援事業所へのケースレビューとスーパービジョンを地域の中で息づかせ、各専門員の困りごとに向き合い、抱え込み・困り感を軽減する。また相談員から乗じる疑問に対しては、ミニ研修会等を取り入れスキルアップを図る。

令和5年度活動計画(3つの柱)

① サビ管との連携強化 (サビ管・相談支援専門員合同意見交換会)

サビ管の能動的な活動が保てるようコアメンバーを中心とした協議の場を継続。サービス 等利用計画と個別支援計画の連動を意識する。

② 地域移行支援事業への取り組み (地域移行を推進する会議)

南西エリアでも対応できる事業所を確保するために、地域に即した地域移行支援に関するシステムを構築する。また各地域部会の取り組み・課題を共有し、今後の取り組みに必要な意見交換を継続していく。

③ 地域生活支援拠点の有効的な活用 (南西地域生活支援拠点運営連絡会)

緊急対応、体験利用、地域づくり、人材育成など総合的視点から複合課題の取り組み方を模索。面的整備を充実させ、誰もが困らない地域づくりを目指す。